

メタ・プラットフォームズ (META)

増収増益。SNS 広告は量・単価ともに成長。AI 投資継続により、資本支出増大。AI 開発競争と各国の規制が今後のリスクに。

ナスダック | インターネット・メディア&サービス | 通期業績フォロー

BLOOMBERG META:US | REUTERS META.OQ

直近業績：2025 年 1 月 29 日（米国時間）発表の 2024 年 12 月期通期業績は、売上高が前年比 22%増の 1645 億 USD、営業利益が同 48%増の 693 億 USD、当期純利益が同 59%増の 623 億 USD となり、増収増益での好決算となった。4Q 単独では売上高が前年比 21%の 483 億 USD、最終利益が同 49%増の 208 億 USD で着地。

セグメント別では、運営 SNS アプリケーション上での広告収入の高成長により、Family of Apps セグメント売上が前年比 19.1%増の 1623 億 USD、セグメント利益は同 42.9%増の 871 億 USD となった。メタバース関連の VR 製品・サービスを営む Reality Labs の売上は対前年比横ばい、セグメント損失は 13.7%増の 177 億 USD の赤字となった。

事業概況：好決算とともに広告事業に関連した KPI では良好な数値上昇がみられた。SNS における日次平均アクティブユーザー数（DAP）は直近 24 年 12 月での実績で 3.35 億人と、前年同月比で 5%上昇した。広告のユーザー画面表示頻度は 4 Q で前年同期比 6%増、通期では前年比 11%増加した。広告単価は 4 Q で前年同期比 14%増、通期では対前年比 10%増加。広告収益における量と価格、それぞれに成長が確認された。

AI への投資は継続しており、2024 年 12 月におけるサーバー・ネットワーク関連の固定資産残高は前年比 41%増の 683 億 USD（総額ベース）となった。これに対して、2025 年通期において 600 から 650 億 USD の総資本支出を見込む。これは 2024 年における資本支出の 2 倍に相当する。

投資論点・リスク：同社は Google や Open AI と並び、生成 AI のモデル開発を行ってきた企業の一つである。23 年 3 月に同社が発表した Llama は Chat GPT や Gemini に並ぶ大規模言語モデルの一つとして注目されている。中国発の DeepSeek 登場により、Llama が今後どのように性能をアップデートしていくかが注目されている。

同社は Llama を搭載した生成 AI サービス“Meta AI”をリリース。個人ユーザーの動画や小規模ビジネスの広告作成などへの活用が期待されているが、日本や EU 地域では利用不可となっている。各国のテック企業への規制の動向が AI 投資の回収・採算性へ影響するだろう。

四半期業績		4Q23	3Q24	4Q24	ΔY/Y	1Q25(F)
売上高	(百万USD)	40,111	40,589	48,385	20.6%	41,467
当期利益	(百万USD)	14,017	15,688	20,838	48.7%	--
希薄化後EPS	(USD)	5.33	6.03	8.02	50.5%	5.46
四半期配当	(USD)	0.00	0.50	0.50	--	--

通期実績推移(12月期)		FY22	FY23	FY24	CAGR	FY25(F)
売上高	(百万USD)	116,609	134,902	164,501	18.8%	187,573
売上総利益	(百万USD)	91,360	108,943	134,340	21.3%	151,150
粗利/売上高	(%)	78.35	80.76	81.67	--	80.58
当期利益	(百万USD)	28,944	46,751	69,380	54.8%	74,381
営利/売上高	(%)	24.82	34.66	42.18	--	39.65
当期利益	(百万USD)	23,200	39,098	62,360	63.9%	66,219
希薄化後EPS	(USD)	8.59	14.87	23.86	66.7%	26.13

引用：企業公表値、ブルームバーグ（Fはブルームバーグ予想値、青字はアナリストの計算による）

予想配当 (USD)	2.28
株価 (USD)	704.87
実績 PER (倍)	47.40
予想 PER (倍)	27.02
時価総額 (10億 USD)	1,785.9
企業価値 (10億 USD)	1,757.9
3ヵ月平均売買代金 (百万USD)	8,433

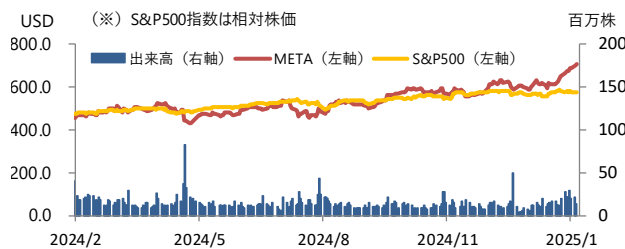
* 配当予想と予想PERはブルームバーグ、各数値は2/5日終値による

* 実績PERは過去12ヶ月累計EPSによる

会社概要

2004年にマーク・ザッカーバーグ氏により設立されたソーシャルメディア企業。2012年にナスダックにクラスA 普通株式を上場。2022年に社名をメタ・プラットフォームズへ変更。クラスA普通株式は一株1票の議決権を持つ。クラスB株式は一株10票の議決権を持つ。クラスB株式の主たる保有者である現 CEOマーク・ザッカーバーグ氏が議決権の過半数を有する。

運営するソーシャルメディアはFacebook、Instagram、Messengerであり、これらSNSにおける広告収入が主たる収益源である（Family of Apps）。メタバース技術を事業化したReality Labsは、VRヘッドウェアのMeta QuestやRay-Ban Meta AI Glassなどのウェアラブル、AI関連ソフトウェアが収益源。



(出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

業績詳細 (単位：百万USD)

①セグメント別業績	FY2022	FY2023	FY2024	CAGR
Family of Apps 売上	114,450	133,006	162,355	19.1%
うち広告売上	113,642	131,948	160,633	18.9%
Family of Apps 利益	42,661	62,871	87,109	42.9%
Reality Labs 売上	2,159	1,896	2,146	-0.3%
Reality Labs 損益	(13,717)	(16,120)	(17,729)	13.7%

②売上推移	FY2022	FY2023	FY2024	CAGR
米国・カナダ地域	50,150	52,888	63,207	12.3%
ヨーロッパ地域	26,681	31,210	38,361	19.9%
アジア太平洋地域	27,760	36,154	45,009	27.3%
その他地域	12,018	14,650	17,924	22.1%

③株式構造	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024
クラスA株式発行数 (百万株)	2,328	2,285	2,211	2,189
クラスB株式発行数 (百万株)	413	402	350	345
%クラスB株式議決権	64.0	63.8	61.3	61.2

④設備投資推移 (BS/CF)	FY2022	FY2023	FY2024	CAGR
BS有形固定資産 (総額)	104,493	129,721	164,663	25.5%
うちサーバー・ネットワーク	34,330	46,838	68,397	41.2%
(減価償却費累計額)	(24,975)	(33,134)	(43,317)	37.7%
BS有形固定資産 (純額)	79,518	96,587	121,346	23.5%
CF有形固定資産支出 (純額)	31,431	27,045	37,256	8.9%

⑤利益および還元額推移	FY2022	FY2023	FY2024	CAGR
当期純利益	23,200	39,098	62,360	64%
配当総額	--	--	5,072	--
自社株買い (クラスA普通株)	27,956	19,774	30,125	4%
%還元総額/当期純利益	120.5	50.6	56.4	--

*CAGRは3か年の年率平均複利成長率

(引用：企業公表値にもとづく。青・水色字はアナリストの計算による)

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 4 番 2 号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: リサーチ部 三角友幸

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。